

# 大津市デジタルイノベーション戦略に基づく各事業

# 資料4(参考)

観点	通番	8つの柱	分類	事業	事業概要	導入効果	予算部局(課室)	担当部局(課室)
フロントサービス	1	①⑦	AI	行政サービスにおけるチャットボットの導入	チャットボット型のWEBサイト及びLINE機能により行政サービス全般に関する質疑の自動応答を行う。	・市民サービスの向上 ・業務の効率化	政策調整部 (イノベーションラボ)	全庁
	2	①⑦	AI	AIを活用した市内イベント情報の集約・発信	インターネット上に掲載されている大津市内で開催されるイベント情報をAIを利用し自動的に集約し情報発信を行う。	・市民サービスの向上	政策調整部 (イノベーションラボ)	政策調整部 (イノベーションラボ)
	3	⑥	交通	MaaS	本市の特性に応じて、多様な交通手段などを1つのネットワークとして結びつけるサービスであるMaaSのあり方について実証を行う。	・市民サービスの向上	未来まちづくり部 (まちづくり計画課)	未来まちづくり部 (交通戦略室)
	4	①⑥	交通	オンデマンドモビリティサービスの活用	交通不便地における新たな交通サービスの導入に向けてオンデマンドモビリティサービス実証実験を通じて持続可能な運営を検証し、実用化を図る。	・市民サービスの向上	未来まちづくり部 (まちづくり計画課)	未来まちづくり部 (交通戦略室)
	5	①⑥	交通	自動運転	高齢者をはじめとする市民の移動手段の確保、観光の二次交通などに生かすため、関係機関と連携し自動運転実証実験を実施し、自動運転実用化を目指す。	・市民サービスの向上	未来まちづくり部 (まちづくり計画課)	未来まちづくり部 (交通戦略室)
	6	⑥	交通	ライドシェア	地域特性に応じた持続可能な交通ネットワークの確保を目指し、交通不便地における新たな交通サービスの導入に向けて検討を行っていく。 交通弱者の移動手段の確保および交通不便地の解消を目的として、地域により実施されるライドシェアの支援に取り組む。	・市民サービスの向上	未来まちづくり部 (まちづくり計画課)	未来まちづくり部 (交通戦略室)
	7	⑥⑧	ICT	AI等先進技術の導入による電子市役所の推進	全庁の全ての業務について、AIやRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)、ネットワーク無線化など先進技術を活用することにより、市民の利便性向上や業務効率化ができるものの調査・検討を行い、電子市役所の推進を図る。	・ICT等最先端技術活用の推進	政策調整部 (イノベーションラボ)	全庁
	8	⑥	ICT	遠隔手話サービスの導入	聴覚障害者が自宅や外出先で、個人のスマートフォンやタブレットからアプリ(LINE)を使用し、大津市役所障害福祉課に設置したタブレットにアクセスすると、手話通訳者が応答し、問い合わせなどに映像・音声を通じて対応する。	・市民サービスの向上	福祉子ども部 (障害福祉課)	福祉子ども部 (障害福祉課)
	9	②⑦	ICT	検(健)診ネット予約システム	インターネットによる乳幼児健診や胃がん・乳がん検診の予約申込が出来るシステムを導入することにより、混雑緩和及び受診者の負担軽減、利便性の向上を図る。	・市民サービスの向上 ・業務の効率化	健康保険部 (健康推進課)	健康保険部 (健康推進課)
	10	②	ICT	施設予約システム	市民がパソコン・携帯電話からインターネットを介して、本市の公共施設の空き状況の照会や、施設の予約、抽選申込と結果確認が出来るシステムを導入する。	・市民サービスの向上 ・業務の効率化	市民部、未来まちづくり部、教育委員会(市民スポーツ・国スポ・障スポ推進課(1,437)、公園緑地課(2,700)、生涯学習センター(729)、北部地域文化センター(153)、和邇文化センター(195))	市民部、未来まちづくり部、教育委員会(市民スポーツ・国スポ・障スポ推進課、公園緑地課、生涯学習センター、北部地域文化センター、和邇文化センター)
	11	⑥	ICT	ロボットクリエイターによるプログラミング教育	2020年から小学校においてプログラミング教育が必修化されるため、大津市出身のロボットクリエイター高橋智隆氏によるプログラミング教室を実施。	・論理的思考力の向上	教育委員会 (教育センター)	教育委員会 (教育センター)
	12	③	キャッシュレス	クレジットカード収納	市税のクレジットカードによる収納業務の開始に向けたシステム改修	・市民サービスの向上	総務部(市民税課(3,217)資産税課(1,072)収納課(8,525))	総務部(市民税課、資産税課、収納課)
	13	⑥	SNS	LINEを活用したいじめ相談	LINEを活用していじめ等に関し、専門家による相談受付を行うことで、相談窓口を増やし、気軽に相談できる環境を整備し、いじめの早期発見、早期支援を行う。	・市民サービスの向上 ・子どもの悩みの早期発見、早期支援	市民部 (文化・青少年課)	市民部 (いじめ対策推進室)
	14	⑥	シェアリングエコノミー	子育てシェアリングエコノミーの啓発事業	育児、家事といったスキルを持つ人とそうした支援を必要とする人とをスマートフォン・SNSを通じてマッチングし、サービス提供を行う子育てシェアリングエコノミーについて、広く市民に周知し、認知度を高めるとともに、利用の促進が図られるよう環境整備を行い、子育て世帯の多様な支援ニーズに対応し、育児負担の軽減を図る。	・市民サービスの向上	福祉子ども部 (子ども家庭課)	福祉子ども部 (子ども家庭課)

観点	通番	8つの柱	分類	事業	事業概要	導入効果	予算部局(課室)	担当部局(課室)
フロントサービス	15	⑥	シェアリングエコノミー	体験型観光コンテンツ開発～シェアリングエコノミー～	近年、国内外観光客はモノ消費(買い物)からコト消費(体験)へシフトし、特に外国人観光客は、地方都市を訪れ、現地の文化や食事を楽しむトレンドになっている。 そこで、シェアリングエコノミーを推進するにあたり、今までサービスを受ける立場であった市民の方々が大津の伝統や文化などの体験型観光コンテンツの提供主体となって、積極的に取り組んでもらうため、体験型観光コンテンツ開発促進セミナーを実施する。	・観光客の満足度向上 ・観光消費額の向上	産業観光部 (観光振興課)	産業観光部 (観光振興課)
	16	⑥	シェアリングエコノミー	石山駅周辺大津市自転車駐車場管理運営業務	南部の交通結節点となっている石山駅周辺の4箇所の自転車駐車場について発生している慢性的な定期利用待ちの課題を解決することを目的として、石山駅前自転車駐車場(北口側)にてシェアリングエコノミー(駅リンくん)を実施。	・市民サービスの向上	未来まちづくり部 (交通戦略室)	未来まちづくり部 (交通戦略室)
	17	①	AI	いじめ事案のAIによる分析と予測	いじめ事案約9,000件の情報の統計分析に向け、データ加工・編集を行うとともに、教育研究者による分析項目の提示などを行う。 その上でAIを用いて、状況別のいじめの特徴や傾向等を明らかにして、いじめ事案が発生した場合にいじめの重大化や注意すべき事案を予測し、学校におけるいじめ対応に活用する。	・いじめ事案に対する支援等	教育委員会 (児童生徒支援課)	教育委員会 (児童生徒支援課)
バックサービス	18	①④⑦	AI	AI-OCR(人工知能搭載型光学式文字読み取りシステム)を用いた建築計画概要書の読取	建築計画概要書をAIを用いて読み取りを行い、RPA処理用データを作成し、その後、RPAを用いて、建築指導課及び資産税課において各々のシステムに自動入力	・業務の効率化 ・処理の正確性確保、迅速化	政策調整部 (イノベーションラボ)	未来まちづくり部、総務部(建築指導課、資産税課)
	19	⑥	スマートシティ	スマートシティ基礎調査	ICTなどの先進技術を駆使して、公共交通機関、道路、橋、学校、病院、通信、電気、ガス、水道などの社会インフラや公共サービス、民間サービス、家、職場などの生活インフラサービスを効率的に管理・運営し、環境に配慮しながら、生活の質を高め、持続的な経済発展を目指す新しい都市であるスマートシティの推進について、調査を行う。	・市民サービスの向上	政策調整部 (イノベーションラボ)	政策調整部 (イノベーションラボ)
	20	①	AI	議事録作成等の自動化	AIを用いて、音声認識のうえ活字化を行い、議事録を自動で作成する。	・業務の効率化 ・迅速、正確な処理	政策調整部 (イノベーションラボ)	全庁
	21	①	AI	ITを活用した保育所等入所事務の効率化	・申請者との面談予約及び利用申込書等申請システムを導入することで申請者の利便性の向上に寄与するとともに、申込データを子ども・子育てシステムに連携することで、事務の効率化を図るもの。 ・申請者の世帯状況や希望状況に応じ、複雑なルールに基づき手作業で行っている保育所等入所選考事務について、作業時間の縮減を可能とするAI入所選考システムの導入	・市民の利便性向上 ・業務の効率化、迅速化 ・処理の正確性確保	福祉子ども部 (保育幼稚園課)	福祉子ども部 (保育幼稚園課)
	22	①	AI	ケアプランチェックにかかるAI支援事業	ケアプラン作成にかかるAI支援の試行導入(介護給付等費用適正化事業(ケアプラン点検)での実証実験)	・介護給付費の適正化	健康保険部 (介護保険課)	健康保険部 (介護保険課)
	23	①⑦	AI	道路状況自動診断	スマートフォンアプリを使用し取得した道路状況をもとに、道路の損傷の種類・程度をAIを用いて自動判定を行い、効率的な修繕に繋げる。	・市道の適正管理 ・業務の効率化、迅速化	未来まちづくり部 (道路・河川課)	未来まちづくり部 (道路・河川課)
	24	⑥	ICT	ドローンの活用	ドローンを活用し橋梁の状況の撮影データ等を取得し、今後の橋梁点検手法を検証する。	・業務の効率化	未来まちづくり部 (道路・河川課)	未来まちづくり部 (道路・河川課)
	25	⑥	データ分析	データ分析業務	限られた予算・資源のもとで政策効果を最大限発揮させるために、施策決定、施策評価時に政策効果の可視化や証拠に基づく政策形成であるEBPMを推進するもの。	・EBPMの推進	政策調整部 (イノベーションラボ)	政策調整部 (イノベーションラボ)
	26	⑥	データ分析	女性活躍に関するデータ分析(アンケート調査の実施)	子育て世帯を対象とした女性の就労状況と男性の育児参画に関する調査を実施し、現状の把握と課題分析を行うことにより、女性も男性も子育てと仕事ができる社会の実現に向けた今後の施策形成や事業の企画に用いる。	・EBPMの推進	政策調整部(人権・男女共同参画課)	政策調整部(人権・男女共同参画課)
	27	④	RPA	臨時・嘱託職員の勤務報告作成 国民健康保険料に係る 申告書入力処理 給与所得者異動届出書入力処理	RPAを用いて、勤務報告書のエクセルファイルから実績値を自動的に庶務事務システムへ入力 RPAを用いて、被保険者から申告のあった「国民健康保険料に係る所得申告書」を自動的に業務システムへ入力 RPAを用いて、「給与所得者異動届出書」を自動的に業務システムへ入力	・業務の効率化 ・処理の正確性確保、迅速化 ・時間外勤務の削減	政策調整部 (情報システム課)	総務部、教育委員会(人事課、教育総務課) 健康保険部(保険年金課) 総務部(市民税課)
セキユリティ	28	⑤⑧	働き方改革	テレワーク等による働き方改革と、時間外削減	・テレワークの活用推進による端末台数の増加 ・事務用端末の増設による事務の効率化	・働き方改革の推進	政策調整部 (情報システム課)	総務部 (人事課)